

介護老人保健施設「ぬくもり」(熊谷)にて公演(第22回)

11月13日(日)西熊病院敷地内にあるホーム「ぬくもり」を女姓1名男性3名の4名の座員で訪問しました。老健なので、入所期間、程度もまちまちで、ご夫婦もいらっしゃいました。

公演時間は45分、入所者約40名面会に来ている人3名でした。

今回の出し物は、南京玉すだれ「基本」と「きよしのズンドコ節」と「麦畑」、Iさん、Kさんの二人でマジック、「サザエさん体操」、を行いました。



今回は初めに何のお願いもなく自然に始まり、すぐに、手拍子が始まり段々と盛り上がりだしました。今迄には感じられない感覚でした。

「きよしのズンドコ節」、は掛け声も入り、誰一人うるさくなく、楽しそうに手拍子をしていました。

麦畑に入ると、男女、男男のコンビで……練習もしてないので、横を見れば立つはずの人がしゃがんで居たり、2組がとても良いバランスで踊っていました、これも有り・踊りながら初めて楽しみました。

驚いたのはここから……サザエさん体操が始まると、皆さんの手足が動き、二人のおばあちゃんは立ち上がり踊りだし、車いすのおばあちゃんは、私の前で私と向き合い踊りました。

手品は、目を丸くして楽しんでいました。大拍手でした。





おしまいには「ふれあいタイム」をとり、入所者の方に玉すだれを一人一人に持ってもらい、阿弥陀様など体験してもらいました。

思った通りの、元気な方々で、満足げな顔をして写真に写っていました。

☆今回お世話になった職員Kさんからのコメント(若い30才台の男性)

『いつもは口数の少ないおばあちゃんが、お礼の挨拶を話したり、うるさいお爺ちゃん、動き回るお爺ちゃんが、静かに見入っていたり、多分本当の自分に少し帰っていたのかもしれない。』

何人かの方は、感動して涙が出たとも話していました。信じられない程、貴重な体験をさせて頂きました。ありがとうございました。』とのコメントを頂きました。



(後記)

私は今日のような経験は後にも先にも初めてです。100才以上の方、ご夫婦の方、色々な方がいる中で何の違和感、不快感も無く、全員で向こうも、こちらも存分45分間を楽しみました。

(記 難波 道子)